

教育委員会会議録

1 日 時 令和4年10月25日(火) 午後1時30分

2 場 所 坂出市教育会館 2階 大会議室

3 議 題

(1) 議 案

非 第25号 後援名義の使用について

非 第26号 後援名義の使用について

非 第27号 指定学校の変更について(基準外)

(2) 報 告

第36号 後援・共催名義の使用について

第37号 後援名義の使用について

非 第38号 指定学校の変更について(基準内)

第39号 坂出市学校再編整備検討委員会からの答申について

4 出席者 教育長 山田 知志
委 員 小川 幸彦
委 員 漆原 恵子
委 員 山地 誠治
委 員 林 陽子

5 関係者 教育部長 網野 禎彦
教育総務課長 加賀 実
学校教育課長 國木 良輝
生涯学習課長 鎌田 誠司
文化振興課長 片山 美江
書 記 教育総務課長補佐 野田 知昌

6 署名委員 山田 知志教育長, 小川 幸彦委員

7 前回会議録の承認について

9月27日の定例教育委員会の会議録について漆原委員より詳細かつ正確であった旨の報告あり。

8 教育長の報告

9, 10月の教育委員会行事について報告。

9 非公開案件について

議案第25号, 第26号は教育委員会の法人及び団体に関するもの, 議案第27号, 報告第38号は個人情報に関わるものであるため, 非公開とすることについて挙手による採決を行った。

●結果

多数決により非公開とすることに決定。

10 議案・報告についての審議

(1) 文化振興課所管分

非公開 議案第25号 後援名義の使用について

報告第36号 後援・共催名義の使用について

★説明者 文化振興課長

後援・共催名義の使用について説明を行う。

◆質疑・意見

特に発言する者なし。

●結果

教育長は各委員に諮り, 原案のとおり承認した。

※その他

文化振興課長から, 国宝神谷神社の落雷による火災事故についての経過報告, 及び与島に所在する鍋島灯台が国の重要文化財として指定するよう答申されたことが報告された。

(2) 生涯学習課所管分

非公開 議案第26号 後援名義の使用について

報告第37号 後援名義の使用について

★説明者 生涯学習課長

後援名義の使用について説明を行う。

◆質疑・意見

特に発言する者なし。

●結果

教育長は各委員に諮り，原案のとおり承認した。

(3) 学校教育課所管分

非公表 議案第 27 号 指定学校の変更について（基準外）

非公開 報告第 38 号 指定学校の変更について（基準内）

(4) 教育総務課所管分

報告第 39 号 坂出市学校再編整備検討委員会からの答申について

★説明者 教育総務課長

坂出市学校再編整備検討委員会からの答申について説明を行う。

◆質疑・意見

◇委員

答申にある再編整備案についてどういった順番で統合されていくのか。

<回答>教育総務課長

今の校区の児童数はもちろん，校舎等の劣化具合なども勘案しつつ，小中一貫校の可能性も含めて，統合を検討していく。

◇委員

統合までにどのくらいの期間を考えているのか。

<回答>教育総務課長

答申書では，5 年 10 年を目途としているが，今のスピードで少子化が進めば，もう少し早く対応しなければならなくなるかもしれない。

◇教育部長

近い将来 1 学年の児童数が 1 桁となる小学校が出てくる可能性があることが出生数から分かる。

◇委員（意見）

校区によって保護者の学校存続に対する危機感の持ち方が違うのではないかと思う。

今は校区が狭いので，稲刈りなどの行事で地域の人が児童と関わったりできるが，学校がなくなれば，こういうことが無くなってしまわないか。

最近の子どもは中学生でも優しい子が多いし，一人っ子の家庭も増えてきているが，兄弟のような接し方を学べるのではないかと期待するので，小中一貫校について，今

はそれほど不安を感じていない。

親としては、ある程度の人数（同級生）の中で学校生活を送ってほしい。

地域住民としては、学校が無くなるということはさみしいが、人口減少の現実を見ると仕方ないとも考える。

◇教育長

今後は、庁内で再編整備の検討を行っていくが、経過報告を定期的にさせていただく。

●結果

教育長は各委員に諮り、原案のとおり承認した。

1 1 次回定例委員会日程 令和4年11月24日（木）

1 2 閉会 午後2時45分

以上、会議のてん末に相違ないことを証します。

令和4年11月24日

教育長 山田 知志

署名委員 小川 幸彦